

産業廃棄物処理施設維持管理記録

2022年 8月度

(対象期間 2022年8月1日 ~ 2022年8月31日)

バイオマス焼却設備(利根川事業所)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,547.2
廃プラスチック類	7.7
紙くず	3.5
木くず	7.4
廃油	0.3
合計	1,566.1

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年6月13日	減温塔清掃
2022年8月22日	8月15日~27日焼却設備止転整備

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガス採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガス採取した年月日	2022年5月10日、7月20日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2022年6月6日、7月27日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	<0.02 (m ³ /h)	39.5 大防法
ばいじん	<0.003 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	<1 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	130 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.000041 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却発電施設(八潮工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	3,378.6
廃プラスチック類	11.6
紙くず	7.1
木くず	4.7
廃油	
合計	3,401.9

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

2022年4月28日~30日	炉内、スターカー下、バグフィルター
2022年5月2日~4日	炉内、煙道、吸収塔
2022年8月13日	吸収塔

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガス採取した位置	焼却炉煙突	
(2)排ガス採取した年月日	2021年9月9日、2022年7月6日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2021年9月24日、2022年7月15日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	0.028 (m ³ /h)	4.8 大防法
ばいじん	0.001 (g/m ³) ^{※1}	0.04 大防法
塩化水素	3 (mg/m ³) ^{※1}	200 条例
窒素酸化物	110 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	180 条例
ダイオキシン類	0.023 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	0.1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

バイオマス焼却設備(尼崎工場)

①. 処分した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(トン/月)
汚泥	1,188.0
廃プラスチック類	68.3
紙くず	
木くず	
廃油	
合計	1,256.3

②. ばいじんの除去(清掃)を行った年月日

※上記の他、ばいじん除去は連続で行っています。

③. 煙突から排出される排ガスの測定に関する事項

(1)排ガス採取した位置	排気筒	
(2)排ガス採取した年月日	2022年8月5日	
(3)測定の結果の得られた年月日	2022年9月2日	
(4)測定の結果		
項目	測定結果(単位)	基準値 ^{※2,3}
硫黄酸化物	<0.1 (m ³ /h)	1.76 大防法
ばいじん	0.0012 (g/m ³) ^{※1}	0.08 大防法
塩化水素	0.7 (mg/m ³) ^{※1}	700 大防法
窒素酸化物	160 (cm ³ /m ³ (ppm)) ^{※1}	250 大防法
ダイオキシン類	0.021 (ng-TEQ/m ³) ^{※1}	1 特措法

※1: 酸素12%換算値

※2: 大防法→大気汚染防止法 特措法→ダイオキシン類対策特別措置法

※3: 硫黄酸化物については、設計上の排出量

※尼崎工場では、7月12日に産業廃棄物焼却設備を廃止し、8月19日より新たなバイオマス焼却設備を運転しています。